

プレスリリース [2020年6月16日]

(計2枚)

市立国際版画美術館 再開
「インプリントまちだ展2020 すむひと⇄くるひと
—「アーティスト」がみた町田—」オープン

市立国際版画美術館では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため延期していた「インプリントまちだ展2020 すむひと⇄くるひと—「アーティスト」がみた町田—」を、国の緊急事態宣言解除に伴い、6月9日から開催しています。

「インプリントまちだ展」は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、2017年から開催してきたシリーズ展です。これまで、版画を制作する若手作家を毎年招へいし、町田を取材して新作を発表してきました。

集大成となる本展では、町田市がホストタウンを務めるインドネシアの新進気鋭のアーティスト、アグン・プラボウォ氏（1985年生まれ）が、本邦初公開となる代表作や、町田の市街地に着想を得たビビッドな色彩の新作を発表します。また、「すむひと」＝市内在住のアーティストの作品と市民の自主出版物、「くるひと」＝当館が招いたアーティストの作品もあわせて展示します。

なお、展覧会期中の土日祝日と8月4～7日、12～14日、21日には、町田駅と国際版画美術館をつなぐ無料送迎バスを運行します。

- 会 期：6月9日（火）～ 9月13日（日）
※月曜休館。ただし8月10日（月・祝）は開館し、翌11日は休館。
※新型コロナウイルス感染拡大の影響で、会期を変更しました。
- 開館時間：平日 午前10時～午後5時
土日祝日 午前10時～午後5時30分
※入場は閉館30分前まで
- 会 場：国際版画美術館（原町田4-28-1）



■ 観覧料：一般 900 円、高校・大学生 450 円、中学生以下無料 ※一部割引あり

※ 一部の関連イベントはオンラインでの配信を予定しています。

※ 展覧会の詳細は、国際版画美術館公式サイト (<http://hanga-museum.jp/>) をご参照ください。

■ 本件に関するお問い合わせ先

文化スポーツ振興部国際版画美術館 副館長 鈴木 TEL 042-726-2771